## お手入れについて

クロマキー面に汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞り拭き取ってください。 その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。

(汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取ってください。) 必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取ってください。

※ベンジン・シンナー等の油性のものや、硬い物を使用した場合、生地の破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

# 故障かな?と思ったら

修理が必要な場合は販売店または営業担当者までご連絡ください。

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

#### ■主要部品の材質

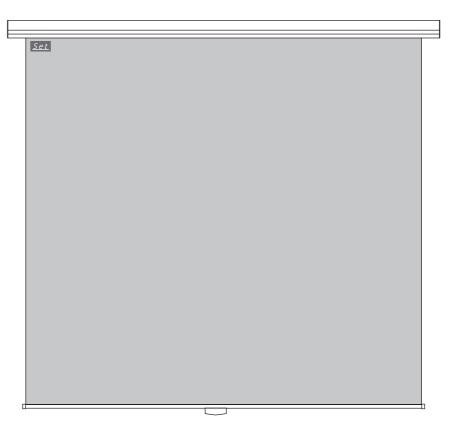
<ul><li>クロマキー面</li></ul>	塩化ビニール樹脂
・クロマキー本体 ケース	アルミ
<ul><li>・ベース金具</li><li>・スライド金具</li></ul>	鉄

# 取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり、紛失された場合は、販売店までご連絡いただき、内容を確認の上、ご請求ください。 この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

# 取扱説明書

# 手動クロマキースクリーン



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

# 安全に使用していただく図記号の説明

で使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。 この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品に おいても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの 「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

記号は禁止事項を表しています。

■ 記号は行為を指示することを表しています。



- 1. クロマキーの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。
- 2. 取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。 3. ベース金具フック部に確実に掛かっていることを確認してください。落下の危険があります。





- 1. 部品、製品を分解しないでください。落下の危険があります。
- 2. 「Set」マークが現れますので、それ以上、下げての使用はやめてください。 クロマキー面が落下する危険があります。
- 3. クロマキー面にぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。 本体、クロマキー面が落下する危険があります。

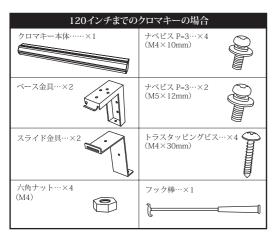


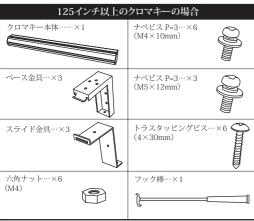


- 1. クロマキー面を昇降させる際には、周囲を確認してから操作してください。 クロマキー面が人や物に接触する可能性があり危険です。
- 2. 使用後は必ずクロマキー面をケースに収納してください。 長期間使用した状態で放置すると、クロマキー面の品質を損なう恐れがあります。

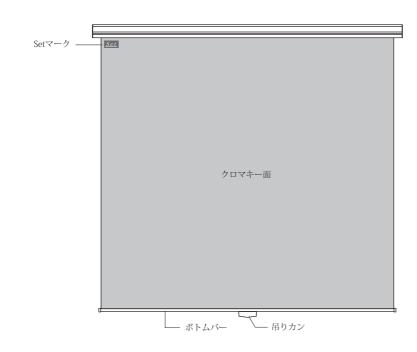
# クロマキーの取り付けを行う方へ、

#### (1) 付属品の種類・数量の確認





#### (2) 製品各部の名称



# クロマキーの取り付け方法

#### (1) ベース金具の取り付け

ベース金具の取り付け穴を利用し、天井または壁面にトラスタッピングビス (4×30mm)を2個使用し、しっかりと固定します。ベース金具及びスライド金具は 必ず付属されている数量を全て使用し、平行に取り付けてください。





取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと 固定してください。落下の危険があります。

#### (2) スライド金具の取り付け

クロマキー本体の上部と後部の溝に、六角ナット(M4)を 付属のスライド金具と同数入れておきます。 前記(1)で取り付けたベース金具の間隔に合わせて、スライド金具を ナベビスP=3(M4×10mm)を使って、六角ナット(M4)にしっかりと固定します。

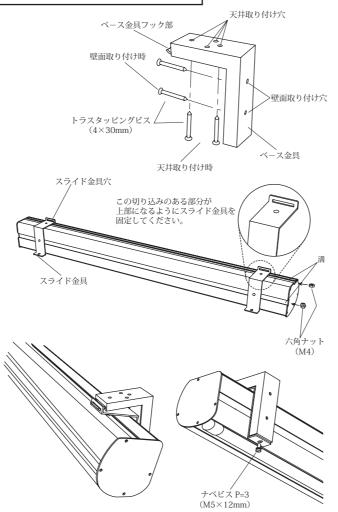
#### (3) クロマキーの取り付け

ベース金具フック部にスライド金具穴を確実に引っ掛けてください。 次にスライド金具の下穴をベース金具のビス穴に合わせ、 ナベビスP=3(M5×12mm)でしっかりと固定します。



1. ベース金具フック部がスライド金具穴に確実に 掛かっていることを確認してください。落下の危険があります。 確認してください。落下の危険があります。

### クロマキーの取り付け作業は必ず2名以上で 行ってください。



# クロマキーの使用方法

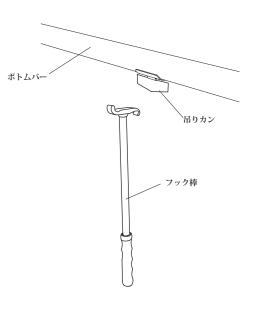
### (1) クロマキーを使う

付属品のフック棒を吊りカンに引っ掛けて、クロマキー面を ゆっくりと引き下げてください。一定の間隔でストッパーが 作動して止まります。(ストッパーは巻き上がるときに作動します) クロマキー面上部にSetマークが見え、ストッパーが 作動する位置が推奨使用位置です。

#### (2) クロマキーを収納する

吊りカンを手で持ち、ストッパーが作動している状態から 引き下げ、その位置で離すと自動的にクロマキー面は ゆっくりと巻き上がります。

※巻き上げ時、最後までクロマキー面が上がりきらない場合があります。 故障ではありませんので、お手数ですが操作を繰り返し行ってください。





1. 幕面上部にDangerマークが出たらそれ以上 クロマキー面を引き出さないでください。 落下の原因になります。

2. クロマキーを操作するときは必ず吊りカンを 持ってゆっくりと操作を行ってください。 故障・落下の原因となります。